

公式記録

(社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

平成23年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技 三位決定戦 【 161 】

主審 梶原 彰一
署名

日時	2011年6月5日(日) 11:00 キックオフ				会場	神戸ユニバー記念競技場														
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝・人工芝・クレー)	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有											
審判	副審1 梶原 彰一		副審2 前田 晃男		記録		田村 孝次 / 田坂 昌彦		観衆	1,000人										
主審	梶原 彰一		副審1 前田 晃男		副審2 田中 聡一		第4の審判員		後藤 伸顕											
チーム名	報徳学園高校				kick off	1	0	市立西宮高校												
選手番号	PK戦				選手番号	PK戦														
交代	シュート				選手名(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名(学年)	シュート	交代								
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半						前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.				
	分					渡辺 有紀也 3年 1	GK	GK	1	中野 琢治 3年					分					
	分					村上 群真 3年 5	DF	DF	3	山口 駿太郎 3年					分					
	分					小西 祐樹 3年 3	DF	DF	5	帷 智行 3年					分					
	分					岡田 重信 3年 8	DF	DF	4	池上 泰平 3年					分					
	57分					巽 夕祐 3年 2	DF	DF	2	渋谷 大山 2年					70-1分					
	分					神山 拓夢 3年 15	MF	MF	9	新井 友博 3年		1			50分					
	45分			1		富士野 恭祐 3年 9	MF	MF	7	難波 祐輔 3年					分					
	分			1	1	野尻 志遠 3年 7	MF	MF	8	前野 俊哉 3年	3				分					
	分			1*		松本 健太 2年 13	MF	MF	10	後藤 寛太 3年	1				分					
	分				1	高田 直人 2年 20	FW	FW	11	指田 真宏 3年	2				分					
	分					磯岡 優斗 3年 10	FW	FW	14	細井 優希 1年					70-1分					
	分					錦 洋斗 2年 21	GK	GK	12	秋元 優介 1年					分					
	2分					茨木 凌 3年 4	DF	MF	13	岡田 大知 2年					分					
	分					前田 恵汰 3年 6	DF	MF	6	大道 壮毅 2年		1			分	9				
	分					菟原 昂輝 3年 14	DF	MF	16	平岡 瑞穂 2年					分					
	9分				3	竹中 偉吹 2年 16	MF	DF	19	松尾 彬由 3年					分	2				
	分					大野 真之介 2年 17	MF	MF	21	柳 圭佑 1年					分					
	分					山本 将太郎 2年 19	MF	FW	23	菅我部 大地 1年		1			分	14				
	分					吉田 聖貴 3年 18	FW	DF	17	橋本 昌樹 3年					分					
	分					山岡 佑慈 2年 11	FW	FW	18	若田 茂之 3年					分					
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
59分	警	15	神山 拓夢	反ス	8			6	2	シュート	6	3			9	分				
62分	警	16	竹中 偉吹	反ス	7			3	4	GK	0	1			1	分				
分					1			1	0	CK	0	0			0	分				
分					5			3	2	直接FK	4	8			12	分				
分					1			0	1	間接FK	1	0			1	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過]	略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS
	66分	報徳	20	高田	1-0	右 ⑩ → ⑱ ~ → 中央 ⑳ S	
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		
	分				-		

戦評者 所属【須磨友が丘・市立尼崎】 氏名【尾崎・近藤】
両チーム4-4-2。立ち上がりは市西⑦難波⑩指田が軸となりボールをつなぎ、報徳は、DFラインでまわしたボールをFW②高田⑩磯岡がサイドのスペースを突き、攻撃の起点をつくり、お互いに主導権を握ろうとする。10分過ぎから報徳2トップの動き出しが良くチャンスを作るが、市西DFが⑤帷を中心に守り得点できない。市西は25分過ぎから落ち着きを取り戻し、⑩指田⑩後藤を中心に反撃をはじめた前半終了間際34分に右クロス⑩後藤が折り返し、⑩指田がシュートを放つがバーに嫌われ決定的なチャンスを逃してしまふ。後半はお互いに中一日の試合の疲れからか運動量が上がり、得点への気配のないまま試合が進み、延長戦が見え始めた66分に報徳が高い位置で奪ったボールを、市西のDFラインのギャップをうまくついた⑱神田が右サイドを抜けだして上げたグラウンダーのクロス⑱高田が落ち着いて決めて先制点を奪う。そこから市西は選手交代をし、反撃を試みるが、報徳の粘り強いDFを崩せずに試合終了し、報徳が近畿大会の出場権を手に入れた。

[備考]